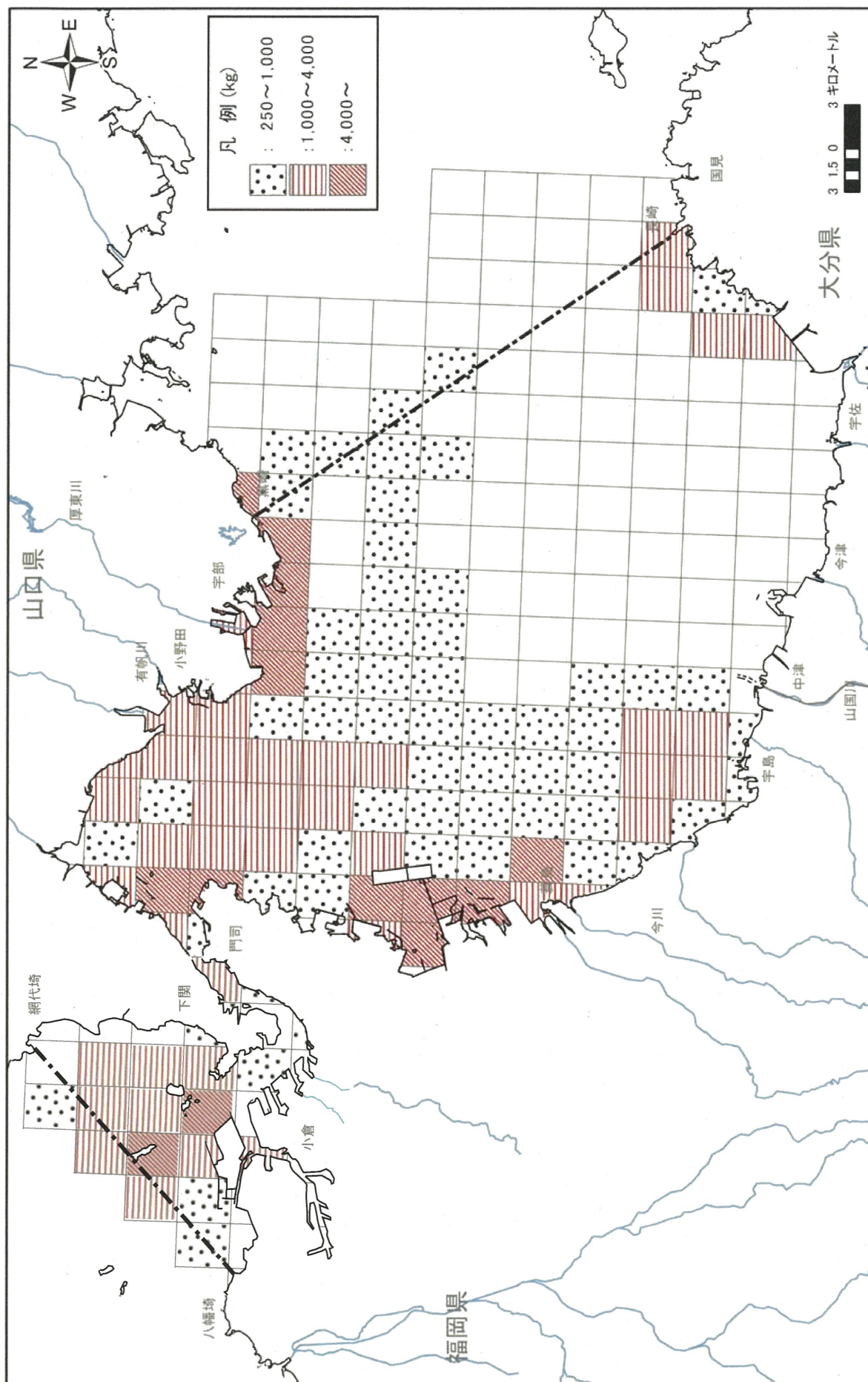


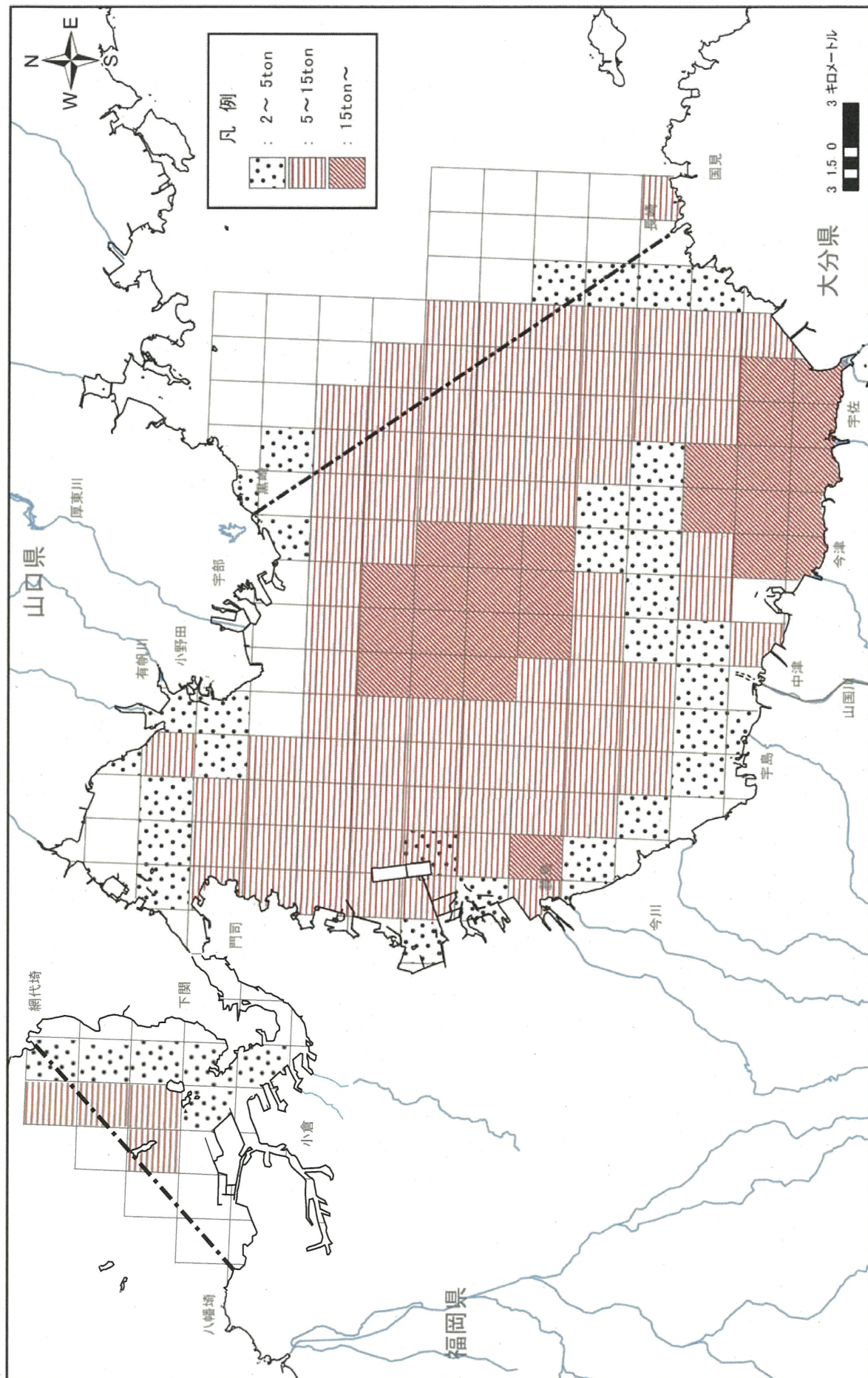
表 3.6 主要魚介類 8 種の漁場分布からみた干潟・藻場等の利用状況

魚種	産卵場として利用されていると考えられる干潟・藻場等
スズキ	周防灘北部の浅場、藻場、干潟、周防灘南部の浅場、干潟、響灘南部の浅場
カレイ類（イシガレイ・マコガレイ）	周防灘北部の浅場、周防灘南部の浅場、周防灘南部の干潟及び藻場、響灘北部・南部の浅場、響灘北部の藻場
マダイ	周防灘南岸の干潟・藻場、響灘北部・南部の浅場、響灘北部の藻場
ガザミ	周防灘北部の浅場、周防灘南部の浅場、周防灘南部の干潟及び藻場
クルマエビ	周防灘北部の浅場、周防灘南部の浅場、周防灘南部の干潟及び藻場
アサリ	周防灘北岸の干潟、周防灘南部の浅場、周防灘南岸の干潟
ハマグリ	周防灘南岸の干潟



出典：水産庁：漁場環境評価メッシュ図、「瀬戸内海」（平成11年3月）及び「響灘」（平成14年3月）より作成

図 3.10 (1) 主要魚種の漁場分布図（スズキ）



出典：水産庁：漁場環境評価メッシュ図，「瀬戸内海」（平成11年3月）及び「響灘」（平成14年3月）より作成
 図 3.10 (2) 主要魚種の漁場分布図（カレイ類）